

Environmental Product Declaration

Confromance with

ISO14025

ISO14040

ISO14044



フクビ化学工業株式会社

Fukuvi Chemical Industry Company,Limited

バスパネル準不燃

Semi-noncombustible Bath Panel





登録番号

検証番号

検証合格日

公開日

検証有効期間

EPDタイプ

SuMPO-EPD-2510-10-1

SuMPO-EPD-2510-10-1

2025/10/31

2025/11/25

2030/10/30

グループ製品EPD

※更新された場合は初版公開日

追加の準拠規格

ISO21930: 2007

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。 EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。 https://ecoleaf-label.jp/epd/search



●基本情報

>プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-12-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	https://ecoleaf-label.jp

>GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan General Program Instructions v.2.1.1
PCR名称	浴室用壁・天井パネル(『建築(物)用ユニット』用パネルを除く)
PCR登録番号	PA-242100-CB-01
PCR認定日	2023/6/6
レビューパネル委員長(所属)	神崎昌之(一般社団法人サステナブル経営推進機構)
PCR有効期限	2028/6/5
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

>検証情報

	ISO14025及びISO21930:2007に従った第三者検証								
	□ 内部	✓ 外部	外部						
検証の種類	登録検証員による	大 検証機関による		EPDシステム認証					
	第三者検証	□ 第三者検証		による第三者検証					
検証実施者 (所属)	柳瀬真紀(合同会社ウィリデ	卵瀬真紀(合同会社ウィリディスMEPエンジニアリング)							

>準拠規格

	✓ ISO14040:2006	✓ ISO14044:2006	☐ ISO14067:2018
準拠規格	✓ ISO14025:2006	✓ ISO21930:2007	☐ ISO21930:2017
	☐ EN15804+A2	☐ EN50693:2019	☐ ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての一切の責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。

EPDの比較は、建設製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、建設製品における建材のフイノサイクル全体を考慮し、建設製品において同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。

EPDが宣言単位に基づいている場合、比較は機能単位あたりで行われなければなりません。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性(閾値を超過しているか等)、リスク評価(環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等)を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

●EPD取得事業者情報

事業者名·部署名	フクビ化学工業株式会社 建材事業本部 建材開発部
住所	東京都品川区大井1丁目23-3
問い合わせ先	0800-919-2911 (お客様相談センター)
LCA算定実施者(所属)	フクビ化学工業株式会社 建材開発課 鈴木沙弥
事業者概要	売上高: (連結) 39,973百万円 (個別) 36,246百万円 (2025年3月期)



●製品情報

集	製品名称	バスパネル準不燃						
製	品の型式	【バスパネル準不燃200- I 型R】 J3BH、 J3BS、 J4BH、 J4BS、 J3BS3、 J4BS3、 J3BS2、 J3BS4、 J4BS2、 J3BW、 J3BZ、 J3BL、 J4BW、 J4BZ、 J4BL、 J4BS4 【バスパネル準不燃300- I 型】 J3D-W、 J3D-Z、 J3D-L、 J3D-H、 J3D-S、 J4D-W、 J4D-Z、 J4D-L、 J4D-H、 J4D-S						
	製品機能	内装制限のかかる部位にも使用可能なアルミ製の天井・壁材						
製品仕様	製品質量	1.79kg 換算係数 1.79kg/㎡						
袋吅江惊	製品の用途	大浴場、プール、食品工場、給食室などの各種施設の天井・壁材						
	技術性能 準不燃認定取得							
	年数	50年						
	使用条件	鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造の大浴場等の天井・壁材用途						
耐用年数	年数を設定した根拠	鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造の建物の耐用年数と同等とし、耐久年数や保証期間を指すものではない。出典:国税庁,"主な減価償却資産の耐用年数表"<2022年>						
製造サイ	ト(製造拠点)	フクビ化学工業株式会社(福井県福井市)						
製品概要		機能美と施工性に優れ、内装制限のかかる部位にも使用可能なアルミ製の天井・壁材製品の材質:アルミ、ウレタン製品の有効面積:バスパネル準不燃200-I型R(3m品) 0.6㎡、バスパネル準不燃200-I型R(4m品) 0.8㎡、バスパネル準不燃300-I型(3m品) 0.9㎡、バスパネル準不燃300-I型(4m品) 1.2㎡						
製品	トウェブサイト	https://www.fukuvi.co.jp/product						

●材料及び物質に関する構成要素

●内代及び初見に因うる情况安系	
製品構成要素	割合 (%)
アルミ	75.5
塗料	3.9
樹脂	20.6
包装材構成要素	割合 (%)
段ボール	92.7
樹脂	7.3

[※] バスパネル準不燃200- I 型Rとバスパネル準不燃300- I 型の、各製品の年間生産量による加重平均値を用いて算定している。

●生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO₂ eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	_	_
提供元にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	_	_



●LCA 関連情報

>EPDタイプ情報

	製品タイプ		単一製品		✓ グループ製	品		業	界製品	
EPDタイプ	サイトタイプ		特定サイト			複	数サイト			
	開示方法		特定値	值 ☑ 加重平均值 代表值					上限値	
地	理的範囲	日本[国内							
複数製	品/複数サイト	各製	品の年間生産	量による	る加重平均値を周	用いて算足	Eしている。			
を含む	SEPDにおける	また、	また、PCR付属書Cより、色柄の違い、長さの違いに関しては、ライフサイクル全体に対する							
代表	長性の説明	環境影響の寄与が小さいため、グループ製品として取り扱う。								
複数製品	1/複数サイトを含	類似	する2つの製品	を対象と	としているが、各類	製品の材料	斗構成は同	事で	であり、製品幅、製	
むEPDにお	おける、算定結果	品形	伏は異なるもの)の、各 ^元	ライフサイクル段階	_{当のLCIA} 約	吉果の差異	見が±	10%以内に収まるこ	
の とを確認したため、算定結果も±10%以内に収まる。										
		バスパネル準不燃200- I 型Rとバスパネル準不燃300は製品幅が異なる。								
グループ製品EPDの説明 また、それぞれ長さ3m品、4m品があり、バスパネル準不燃200- I 型Rは全							Rは全8色、バスパネ			
		ル準っ	下燃300は全5	色。						

>LCA関連情報

> LC/ (X)Æ	113 1100									
宣言	単位	有効面積1㎡								
宣言単位当	たりの質量	1.79kg								
(質量への技		1.7 3 Kg	1.7 3kg							
基準フロー(機能		-								
ために必要な システ <i>L</i>			Cradla to Cata	Cradle to	Gate with options		Cradle-to-Grave			
			Cradle-to Gate	Cradle-to-0	sate with options		Cradie-to-Grave			
LCAソフ	トワエノ	MiLCA	A ver.1.1.3.1							
LCIデー	タベース	AIST-I	DEAv3.4							
特性化	とモデル	気候変	気候変動:IPCC第6次評価報告書(IPCC,2021年)、その他の影響領域:LIME2							
その他のバックグラウンドデーター										
		GPIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。なお、データ品質評								
二次デ-	-夕品質	価は ISO 14044: 2006 (環境マネジメント – ライフサイクルアセスメント – 要求事項及								
		び指針)の 4.2.3.6 に従って行った。								
一次データ	収集拠点	フクビ化学工業株式会社(福井県福井市)								
一次データ	収集期間	2024年1月1日~2024年12月31日								
生物由来炭	素の取り扱い		0/0アプローチ		-1/+1アフ	プローチ				
	有無	☑ 国や地域の平均的な電力ミックス □ その他								
電力契約に	種類	-								
関する情報	購入日	-								
	発行元									

>算定対象段階

資材	才製造戶	段階	施行	段階	使用段階 資材関連 光熱水関連				解体段階				境 界 外			
A1	A2	А3	A4	A5	В1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
原材料の調達	工場への輸送	製造	現場への輸送	施工	使用	維持保全	修繕	更新	改修	エネルギ― 消費	水使用	解体・撤去	廃棄物の輸送	中間処理	廃棄物の処理	潜在的な負荷と便益
				_	_	_	_	_	_	_	_	_				_

■ :算定対象 - :算定対象外



>アロケーション

本算定では、GPIに記載の手順でプロセスの細分化およびアローケーションを検討した。パネル製造プロセスにおいては同ラインおよび同工場で製造される他の複数製品が共製品として排出される。プロセスの細分化によるアロケーション回避が困難であるため、エネルギー量データを同ラインまたは同工場で生産される製品の生産数による物理量で配分を行った。

>カットオフ

PCRで記載されたカットオフ対象以外に、カットオフした主要プロセスはない。

>システム境界

PCRに基づき設定を行った。PCRにて境界外プロセスと定められた、建設段階における施工、使用段階、廃棄・リサイクル段階における解体処理をシステム境界外としている。時間的システム境界は100年である。

>シナリオ

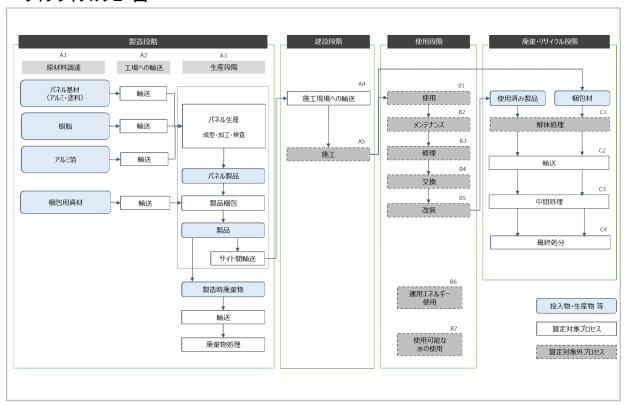
モジュール	説明
A2,A3,A4,C2	輸送手段および輸送距離はPCRのシナリオを使用した。
A3,C4	製品本体は複合材料のため、PCR 6-7に基づき埋立100%、梱包材(段ボール)はPCR10-4に基づき 焼却3.3%、リサイクル96.7%、梱包材(樹脂)はPCR 6-7に基づき焼却100%の割合として計算した。

>電力モデリング

対象とする全てのライフサイクル段階において、2021年における日本平均の系統電力のデータを用いて算定を行った。



>ライフサイクルフロー図





●算定結果

>ライフサイクル影響評価結果

		資材製造段階			佐丁	F.D. R.H.				使用段階				境界外				
		9	貝们表起权陷			施工段階		資材関連				光熱:	光熱水関連		解体段階			
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
気候変動 - 合計	kg-CO₂eq	2.01E+01	1.85E-01	5.93E-01	4.24E-01	_	_	_	-	_	_	_	_	_	1.68E-01	7.50E-02	4.52E-01	-
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.02E-06	8.21E-12	5.00E-08	1.88E-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.32E-12	3.57E-09	1.01E-09	-
富栄養化	kg-SO₂eq	2.03E-03	8.74E-10	2.88E-06	2.01E-09	_	_	_	_	_	_	_	_	_	7.17E-10	8.90E-09	1.45E-06	_
酸性化	kg-PO₄eq	9.23E-02	2.64E-04	6.42E-04	6.06E-04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.32E-04	6.48E-05	8.11E-05	_
光化学オキシダント生成	kg-C₂H₂eq	8.00E-05	1.77E-06	1.31E-05	4.05E-06	_	_	_	_	-	-	_	_	_	4.26E-06	1.03E-06	2.63E-07	_

>ライフサイクルインベントリ分析関連情報―一次資源の使用に関する指標

		*	資材製造段階			段階				使用段階					境界外			
		,				//C			資材関連			光熱:	水関連		が兄クトノト			
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
再生可能一次資源 - 材料	MJ	5.90E-01	1.74E-06	7.43E-03	3.99E-06	-	_	_	_	_	-	_	_	_	1.54E-06	1.23E-05	5.28E-05	-
非再生可能一次資源 - 材料	MJ	1.40E+01	6.80E-06	2.49E-01	1.56E-05	-	_	-	-	-	-	_	-	-	3.91E-06	7.42E-04	5.14E-02	_
再生可能一次資源 - エネルギー	MJ	1.21E+02	1.07E-03	3.76E+00	2.45E-03	-	_	_	_	_	-	_	-	_	3.96E-04	5.93E-01	1.40E-01	_
非再生可能一次資源 - エネルギー	MJ	3.89E+02	2.02E+00	1.40E+01	4.64E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.85E+00	1.99E+00	5.01E-01	-

>ライフサイクルインベントリ分析関連情報―二次資源の使用に関する指標

		*	資材製造段階		施工段階					使用段階				解体段階				
		ا	貝们表足权陷			权怕		資材関連			Ж		水関連	//T P4XPI				境界
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
二次材料	kg	4.30E-01	7.53E-07	1.39E-03	1.73E-06	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6.08E-07	7.77E-05	3.72E-01	_
再生可能二次燃料	MJ	1.45E-01	4.95E-07	1.29E-03	1.14E-06	_	-	_	_	_	-	_	_	-	2.38E-07	7.64E-06	4.89E-05	_
非再生可能二次燃料	MJ	1.38E-01	3.06E-06	1.92E-03	7.02E-06	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1.01E-06	1.76E-05	3.78E-04	_
回収エネルギー	MJ	4.01E-02	5.15E-06	1.94E-02	1.18E-05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1.68E-06	3.10E-03	7.32E-04	_

>ライフサイクルインベントリ分析関連情報―淡水の消費量

		資材製造段階			松工	近限比				使用段階					47./+	段階		境界
					施工段階				資材関連			光熱水関連			ガキ I4	权怕		火力
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
淡水の消費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	m³	1.40E-01	5.23E-06	3.04E-03	1.20E-05	_	_	_	-	-	_	_	_	_	4.70E-06	9.64E-05	9.70E-05	_



>廃棄物関連情報

	資材製造段階				+	< Л. 17 Hr.				使用段階					连田 从			
	具 代			首 ————————————————————————————————————	施工	段階			資材関連			光熱2	水関連		月 年14	段階		境界外
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
有害廃棄物	kg	_	_	_	-	-	-	_	-	-	_	_	_	-	_	-	-	_
無害廃棄物	kg	2.18E+00	1.66E-04	4.89E-02	3.81E-04	-	-	-	-	-	_	-	_	-	7.57E-05	4.16E-02	1.79E+00	_
高レベル放射性廃棄物	m³	6.05E-10	6.75E-15	2.29E-11	1.55E-14	-	-	_	_	_	_	-	_	_	2.62E-15	3.63E-12	8.59E-13	-
中および低レベル放射性廃棄物	m³	2.53E-07	2.82E-12	9.59E-09	6.48E-12	-	_	_	_	_	_	_	_	_	1.10E-12	1.52E-09	3.59E-10	_

>出力フローに関する環境情報

		資材製造段階			t/c T	段階				使用段階					#7 / ↓	段階		境界外
		J	夏州 裘垣抆[百	他工	-段陌			資材関連			光熱	水関連		<u></u> д+14	校陌		児 乔介
		A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	В3	B4	B5	В6	В7	C1	C2	C3	C4	D
再利用可能な部品	kg	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_
リサイクル用材料	kg	-	_	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	_
エネルギー回収用材料	kg	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-
廃棄物からの排出エネルギー (エネルギー回収効率≧60%)	kg	_	-	-	_	-	-	_	-	_	_	_	_	_	_	_	-	_
廃棄物の焼却 (エネルギー回収効率 < 60%)	MJ	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
埋立処分廃棄物/回収埋立地発生ガス	MJ	_	_	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

境界外	
D	
_	
_	
-	
_	



>LCA算定結果に関する説明

輸送シ	ナリ	オの)概要
ナガルシノ	, ,	' I V.	ノルルム

各段階における輸送シナリオはPCR附属書Bより引用している。

A2 製品原材料調達、A2 梱包材調達、A3サイト間輸送、A3 廃棄物輸送、A4 施工現場への輸送、C2 廃棄物の輸送

●追加環境情報

>LCAに関連しない追加環境情報

JIS Q 14001:2015 (ISO 14001:2015)認証取得工場にて生産

>有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
なし	_	-

建材および	建設製品が	いらの合	降物質σ)放出
といいのし	C IN X III II		人刀只吃	луш

なし

●用語の定義

●参考文献

- ·ISO14025:2006 Environmental labels and declarations Type III environmental declarations Principles and procedures
- ·ISO14040:2006 Environmental management Life Cycle Assessment Principles and framework
- ·ISO14044:2006 Environmental management Life Cycle Assessment Requirements and guidelines
- ·ISO21930:2007 Sustainability in building construction Environmental declaration of building products